

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報 <small>☞ 位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。</small>											整理番号	048										
事務事業名	市民文化祭事業費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単			終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない		予算	会計名	一般会計		款	項	目	事業			
担当部	教育委員会	担当課	生涯学習課		担当係	文化係													10	5	5	2
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市文化芸術推進基本計画)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称: )																

2 事務事業の概要 <small>☞ 予算事業全体について記入して下さい。</small>																		
対象	市民及び文化団体																	
目的	活動の中心である市民の高齢化は避けて通れないが、その次の世代が積極的に参画し、既存の事業を維持してだけでなく、新たな分野の事業を立ち上げ、市民自らが中心となって文化祭を拡充・継続していくこと。																	
内容・手段	日頃の文化活動の成果を発表する機会として、市民団体と庁内担当課が協力して文化祭の各種事業を行う。																	

3 事務事業の主たる成果指標 <small>☞ 数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。</small>																		
指標名	文化祭個別事業の開催	単位	事業	目標値	23	目標年次	令和4	年度	指標及び目標値設定の考え方 (または設定できない理由)	市民の文化的活動は年々増加・拡大しており、その活動成果の発表の場として10月から11月にかけて文化祭を開催している。活動参加者の高齢化にともない、今後、停滞していく可能性があるため、平成30年度の事業規模を将来にわたり維持していくことを目標とした。								

4 事務事業の実績 ①																		
平成29年度																		
決算額	541,977 円		内訳	特定財源	0 円	一般財源	541,977 円	2年間の主な事業内容(実績)										
目標に対する実績値	21		事業	前年度(平成30年度) <ul style="list-style-type: none"> <li>①団体への参加意向調査 1回</li> <li>②参加団体代表者会議の開催 1回</li> <li>③担当課と団体との協議及び物品調整 23事業</li> <li>④ポスター及びチラシ作成 1回</li> <li>⑤個別事業の準備・開催 23事業</li> </ul> 今年度(令和元年度) <ul style="list-style-type: none"> <li>①団体への参加意向調査 1回</li> <li>②参加団体代表者会議の開催 1回</li> <li>③担当課と団体との協議及び物品調整 23事業</li> <li>④ポスター及びチラシ作成 1回</li> <li>⑤個別事業の準備・開催 23事業</li> </ul>														
(住民一人あたりの行政コスト)	9		円															
平成30年度																		
決算額	552,890 円		内訳	特定財源	0 円	一般財源	552,890 円											
目標に対する実績値	23		事業															
(住民一人あたりの行政コスト)	9		円															
令和元年度																		
決算額	553,611 円		内訳	特定財源	0 円	一般財源	553,611 円											
目標に対する実績値	23		事業															
(住民一人あたりの行政コスト)	9		円															

5 担当課評価 ② <small>☞ 実施したことによる成果や課題を記入してください。</small>																		
成果	目標どおり																	
成果内容分析	目標値である23事業を実施できたことは、当事業において市民の文化への関心を期待させるものであり、今後も事業を継続していくための一定の目的が立ったと考えられる。																	
課題	事業が増えることにより日程や会場のバッティングが増えたりしている。また、新規に担当課を割り当てるのが難しい状況のため、担当課の負担が増えて団体との協働に少なからず影響が見え始めている。また、参加者の高齢化も進んでおり、今後、若い世代の参加拡大を進めることも重要である。																	

6 担当部長評価 ③ <small>☞ 担当課課長で協議のうえ、評価してください。</small>																		
事務事業の方向性																		
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																		
評価理由	生活様式の変化により、参加者の高齢化と減少が続いていることを鑑み、青壮年層を取り込み現状維持を図るために現行どおりとした。																	

7 実施計画 ④ <small>☞ 今後3年間について、何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。</small>																		
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度							
事業内容	・団体への参加意向調査(6月頃) ・参加団体代表者会議の開催(7月頃) ・担当課と団体との協議及び物品調整 ・ポスター及びチラシ作成 チラシについては10月に全戸配布予定 ポスターは公共施設や参加団体による掲示を行う ・個別事業の準備・開催 開催期間は10月中旬から11月中旬 会場は、地域交流センター、生涯学習センター、水海道公民館など市内各所で実施する					・団体への参加意向調査(6月頃) ・参加団体代表者会議の開催(7月頃) ・担当課と団体との協議及び物品調整 ・ポスター及びチラシ作成 チラシについては10月に全戸配布予定 ポスターは公共施設や参加団体による掲示を行う ・個別事業の準備・開催 開催期間は10月中旬から11月中旬 会場は、地域交流センター、生涯学習センター、水海道公民館など市内各所で実施する					・団体への参加意向調査(6月頃) ・参加団体代表者会議の開催(7月頃) ・担当課と団体との協議及び物品調整 ・ポスター及びチラシ作成 チラシについては10月に全戸配布予定 ポスターは公共施設や参加団体による掲示を行う ・個別事業の準備・開催 開催期間は10月中旬から11月中旬 会場は、地域交流センター、生涯学習センター、水海道公民館など市内各所で実施する							

8 行政改革懇談会(市民)の意見																		
担当部長評価のとおりでよい。 参加者の高齢化と減少が続いているが、市民の文化活動への関心は依然として高いようだ。今後、市民自らが中心となって文化祭事業を継続・発展させていけるよう、若い世代の参加拡大に取り組んでいただきたい。																		

9 最終評価(行政改革推進本部) ⑤																		
事務事業の方向性																		
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																		
評価理由	市民文化祭事業については、文化芸術振興のため、また生涯学習の発表の場として継続すべき事業である。なお、若い世代の参加者が増えるような事業展開にも取り組むこと。																	

10 事務事業の改善点と理由 ⑥ <small>☞ 実施計画のみ作成する場合も記入してください。</small>																					
成果指標	指標名	文化祭個別事業の開催	単位	事業	目標値	23	指標名	文化祭個別事業の開催	単位	事業	目標値	23	指標名	文化祭個別事業の開催	単位	事業	目標値	23			
予算額	歳出	計	585 千円					歳出	計	585 千円					歳出	計	585 千円				
		特定財源	0 千円						特定財源	0 千円						特定財源	0 千円				
	歳入	一般財源	585 千円					歳入	一般財源	585 千円					歳入	一般財源	585 千円				
		計	585 千円						計	585 千円						計	585 千円				

事業内容																		
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--